

数学2B 第6回 (実ベクトル空間での内積)

2019年11月5日(火)

担当 : 南 美穂子 (mminami@math.keio.ac.jp)

お知らせ : 中間試験を12月3日(火)に行う予定です. 範囲は6章と7章とします.

第5回の宿題の解答例

問題5-5.(1) 列基本変形により列階数を求める.

$$A = \begin{bmatrix} x & 1 & 1 \\ 1 & x & 1 \\ 1 & 1 & x \end{bmatrix} \xrightarrow{1 \text{ 列} \leftrightarrow 3 \text{ 列}} \begin{bmatrix} 1 & 1 & x \\ 1 & x & 1 \\ x & 1 & 1 \end{bmatrix} \xrightarrow{\begin{matrix} 2 \text{ 列} - 1 \text{ 列} \\ 3 \text{ 列} - 1 \text{ 列} \times x \end{matrix}} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 1 & x-1 & 1-x \\ x & 1-x & 1-x^2 \end{bmatrix} \xrightarrow{3 \text{ 列} + 2 \text{ 列}} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 1 & x-1 & 0 \\ x & 1-x & 2-x-x^2 \end{bmatrix}$$

ここで, $2-x-x^2 = -(x-1)(x+2)$ より,

$$\text{rank} A = \begin{cases} 1 & x=1 \text{ のとき} \\ 2 & x=-2 \text{ のとき} \\ 3 & x \neq 1, -2 \text{ のとき} \end{cases} \quad \square$$

(2) (a) $f_A: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$ だから, (1) の結果と命題 6.2.11., 命題 6.2.12. より

- $x=1, -2$ のとき, f_A は (iv) 全射・単射のいずれでもない
- $x \neq 1, -2$ のとき, f_A は (i) 全単射

である. □

(b) 正方行列 A に対し, $\text{rank}(A) = \text{rank}({}^tAA)$ (後述) であるから (a) と同様に

- $x=1, -2$ のとき, $f_{{}^tAA}$ は (iv) 全射・単射のいずれでもない
- $x \neq 1, -2$ のとき, $f_{{}^tAA}$ は (i) 全単射

である. □

命題: $m \times n$ 行列 A に対し, $\text{rank}(A) = \text{rank}({}^tAA)$ が成り立つ.

証明: A が $m \times n$ 行列のとき tAA は n 次正方行列である. 表現行列を A とする $\mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^m$ の線形写像を f , 表現行列を tAA とする $\mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}^n$ の線形写像を f^* とする.

n 次ベクトル x に対し, $Ax = 0$ ならば ${}^tAAx = 0$ であり, また, ${}^tAAx = 0$ ならば ${}^tx {}^tAAx = {}^t(Ax)Ax = 0$ であるから $Ax = 0$ である. よって $\text{Ker } f = \text{Ker } f^*$ であり, 次元公式より $\dim \text{Im } f = \dim \text{Im } f^*$ が成り立つ. よって $\text{rank}(A) = \text{rank}({}^tAA)$ である.

演習問題

「宿題」と書かれた演習問題の答えを OCR 対応用紙に記し，次回の講義時に提出しなさい

問題 6-1. 次の $\mathbf{x}_1, \mathbf{x}_2, \mathbf{x}_3$ の正規直交化を求めなさい.

$$\mathbf{x}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{x}_2 = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{x}_3 = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \\ 0 \end{bmatrix}$$

問題 6-2. 次の行列 A に対し， $A\mathbf{x} = \mathbf{0}$ の解空間の正規直交基底を求めなさい. また， A の 4 つの列ベクトルが生成する部分空間の正規直交基底を求めなさい.

$$A = \begin{bmatrix} 1 & -1 & 1 & 1 \\ 1 & 0 & 2 & -1 \\ 1 & 1 & 3 & -3 \end{bmatrix}$$

問題 6-3. $\mathbf{x}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \\ 4 \end{bmatrix}$, $\mathbf{x}_2 = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \\ 0 \\ 2 \end{bmatrix}$, $\mathbf{x}_3 = \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ 7 \\ 7 \end{bmatrix}$ とし， $W_1 = \text{Span}\{\mathbf{x}_1, \mathbf{x}_2\}$,

$W_2 = \text{Span}\{\mathbf{x}_1, \mathbf{x}_2, \mathbf{x}_3\}$ とする.

- (1) $\mathbf{x}_3 \notin W_1$ を示しなさい.
- (2) $\mathbf{x}_1, \mathbf{x}_2$ と直交する W_2 のベクトルを求めなさい.

問題 6-4(宿題). 次の $\mathbf{x}_1, \mathbf{x}_2, \mathbf{x}_3, \mathbf{x}_4$ の正規直交化を求めなさい.

$$\mathbf{x}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -1 \\ -1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{x}_2 = \begin{bmatrix} 3 \\ 2 \\ 1 \\ -2 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{x}_3 = \begin{bmatrix} 3 \\ 0 \\ 1 \\ 0 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{x}_4 = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}$$